

2009年11月14日(土) 17:30開演 (17:00開場) | トーキョーワンダーサイト渋谷  
November 14(Sat.) Start 17:30(Door Open 17:00) Tokyo Wonder Site Shibuya

入場料: 一般2,000円、学生1,600円(全席自由/予約制/当日精算) | 学生券をお求めのお客様は、当日受付にて学生証をご提示ください。  
申込方法: 氏名、連絡先、申込人数、申込希望イベントをご記入のうえ、TWS渋谷までFAX(03-3463-0605)もしくはE-mail(performingart09@tokyo-ws.org)にて、お申し込みください。  
Ticket: 2,000 Yen, Student 1,600 Yen (Free Seating / Booking / Payment at the reception desk) Please show your student ID at the reception desk.  
Booking: Send a fax with name, address, name of concert and number of tickets to: 03-3463-0605, or email to: performingart09@tokyo-ws.org.  
主催: 財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト | Organize: Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture, Tokyo Wonder Site

tokyo wonder site

TWS shibuya

若手音楽家支援  
プログラム2009  
現代日本の  
作曲家と出会う  
第4回

On Site Lab  
Emerging Artist  
Support Program  
Music

2009

MEET  
JAPANESE  
CONTEMPORARY  
COMPOSER

04

高橋悠治の  
音楽  
MUSIC OF  
YUJI TAKAHASHI

〔出演〕

高橋悠治(ピアノ) Yuji Takahashi (Piano)

西陽子(箏) Yoko Nishi (Koto)

大須賀かおり(ピアノ) Kaori Osuga (Piano)

高橋悠治 光州1980年5月(1980)〈ピアノ、スライド〉  
Yuji Takahashi Kwang-ju, May 1980 (1980) <piano, slides>

青森蛙 [詩: 藤井貞和] (2000) 〈箏弾き語り〉  
Japanese Foam-Nest Tree Frog [poem: Sadakazu Fujii] (2000) <koto/voice>

桑原ゆう 青森蛙 [詩: 藤井貞和] (2009) 〈箏弾き語り〉  
Yu Kuwabara Japanese Foam-Nest Tree Frog [poem: Sadakazu Fujii] (2009) <koto/voice>

高橋悠治 鹿(のうた…… [詩: 藤井貞和] (2008) 〈箏唄〉  
Yuji Takahashi Shika no uta [poem: Sadakazu Fujii] (2008) <koto/vocals>

bachiana afroasiatica (2007) 〈ピアノ〉  
bachiana afroasiatica (2007) <piano>

けろけろころろ(2004) 〈ピアノ、スライド〉  
Kerokero Kororo (2004) <piano, slides>

※プログラムは変更する場合がございます。予めご了承ください。

高橋悠治の  
音楽  
MUSIC OF  
YUJI TAKAHASHI

トーキョーワンダーサイトでは2004年から、若手音楽家の発掘と支援を目的として「若手音楽家支援プログラム」を実施しています。これまでに、現代の音楽を学び実践する場として、アカデミー、レクチャー、ワークショップなどを開催してきました。また、2008年から実施している EXPERIMENTAL SOUND, ART & PERFORMANCE FESTIVAL では、国内外の様々な分野の若手芸術家たちがジャンルを超えた交流を行っています。こうしたプログラムの一環として開催している「現代日本の音楽家と出会う」は、日本を代表する現代作曲家を迎え、作曲家本人が自身の活動や作品について語るプレゼンテーションとコンサートを行うシリーズ企画です。これまでにお迎えした間宮芳生氏、湯浅譲二氏、一柳慧氏に続いて、第4回目となる今回は、高橋悠治氏をお招きします。コンサートでは、高橋氏の作品に加えて、若手作曲家の桑原ゆうが高橋氏の作品《青森蛙》と同じ詩・楽器編成にて本イベントのために書き下ろした新作の初演も行います。

PERFORMERS PROFILE

高橋悠治 (作曲・ピアノ)

YUJI TAKAHASHI, COMPOSE, PIANO



柴田南雄、小倉朗、ヤニス・クセナキスに師事。1960年代はクセナキス、ケージなどの現代音楽のピアニストとして活動。1970年代は日本の前衛音楽誌『トランソニック』の編集。1978-85年アジアの抵抗

歌を独自のアレンジで演奏する「水牛楽団」。1976年から現在まで画家・富山妙子とスライドと音楽による物語作品の制作。1990-2007年高田和子のために伝統楽器と声のための作品を作る。いまはピアノでクラシックとフリーミュージックを演奏し、作曲し、執筆している。最近のCDにはブゾーニ、モンポウ、バルトーク、石田秀実、戸島美喜夫のピアノ作品集。著書に「高橋悠治 / コレクション 1970年代」「音の静寂静寂の音」(平凡社)、「きっかけの音楽」(みすず書房)。

西陽子 (箏)

YOKO NISHI, KOTO



和歌山県出身。沢井忠夫・沢井一恵の両氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。平成5年度文化庁芸術研修員。2008年にソロで「SPIRIT OF A TREE ~ YOKO NISHI KOTO CONCERT ~」アメリカ

アー、香港・上海公演を行う。2009年にはインド・スイス・台湾で公演、秋にはブラジル公演及びドイツ・ハンガリーツアーの予定。新作初演、復元楽器の演奏、国内外のアーティストとの即興演奏、洋楽器やオーケストラとの共演、他分野の邦楽家や美術家・作家・詩人とのコラボレーション、自作自演等ソロ活動は多岐にわたる。これまでに2枚のソロアルバムをリリース。根源的な視点から箏を見つめ、自由な発想と感性でさまざまな活動を展開している。

大須賀かおり (ピアノ)

KAORI OSUGA, PIANO



京都市生まれ。桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。同大学アンサンブルディプロマコース修了。第4回日本クラシック音楽コンクール全国大会特別賞。第9回日本室内楽コンクール第2位。2002年、第5回現代音楽演奏コンクール「競楽V」優勝。第12回朝日現代音楽賞受賞。受賞記念リサイタルを開催。2003年度青山パロックザール賞受賞。これまでに、「日本の作曲・21世紀へのあゆみ」、「アジア音楽祭in東京」、芦ノ湖音楽祭、韓国大邱国際現代音楽祭等に出演。これまでに、ジバングプロダクツより2枚のアルバムをリリース。北京中央音楽院、国家大劇場、上海音楽学院等においても、日中現代作品を中心に公演。これまでに、三上桂子、藤井一興、故Goldberg山根美代子の各氏に師事。

桑原ゆう (作曲)

YU KUWABARA, COMPOSE



1984年生まれ。2007年、東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業し、アカンサス音楽賞受賞。2009年同大学大学院音楽研究科修士課程修了。第74、75回日本音楽コンクール作曲部門入選等。International

Ensemble Modern Academy, Academie Schloss Solitude Summer Academy (ドイツ) 等に参加。作品「Doll-Blind」がドイツのEdition Wunnより出版されている。近年、能楽師や声明師と共に伝統音楽と現代音楽の可能性を探る試みを行う。現在トーキョーワンダーサイト青山クリエイター・イン・レジデンスに滞在し、活動を行っている。

TWS shibuya

トーキョーワンダーサイト渋谷

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-19-8

TEL: 03-3463-0603 / FAX: 03-3463-0605

URL: <http://www.tokyo-ws.org>

Tokyo Wonder Site Shibuya

1-19-8 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo, Japan 150-0041

TEL: 03-3463-0603 / FAX: 03-3463-0605

URL: <http://www.tokyo-ws.org>

渋谷駅 (JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン / 東急東横・田園都市線 / 京王の頭線 / 東京外口銀座・半蔵門線・副都心線) 各駅より徒歩8分  
※駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮ください。

8 minutes walk from Shibuya Station (JR Yamanote, Saikyo and Shonan-Shinjuku line / Tokyu Toyoko, Den-En-Toshi line / Keio Inokashira line / Tokyo Metro Ginza, Hanzomon and Fukutoshin line)

\*There is no parking lot. Visitors are encouraged to use public transportation.

